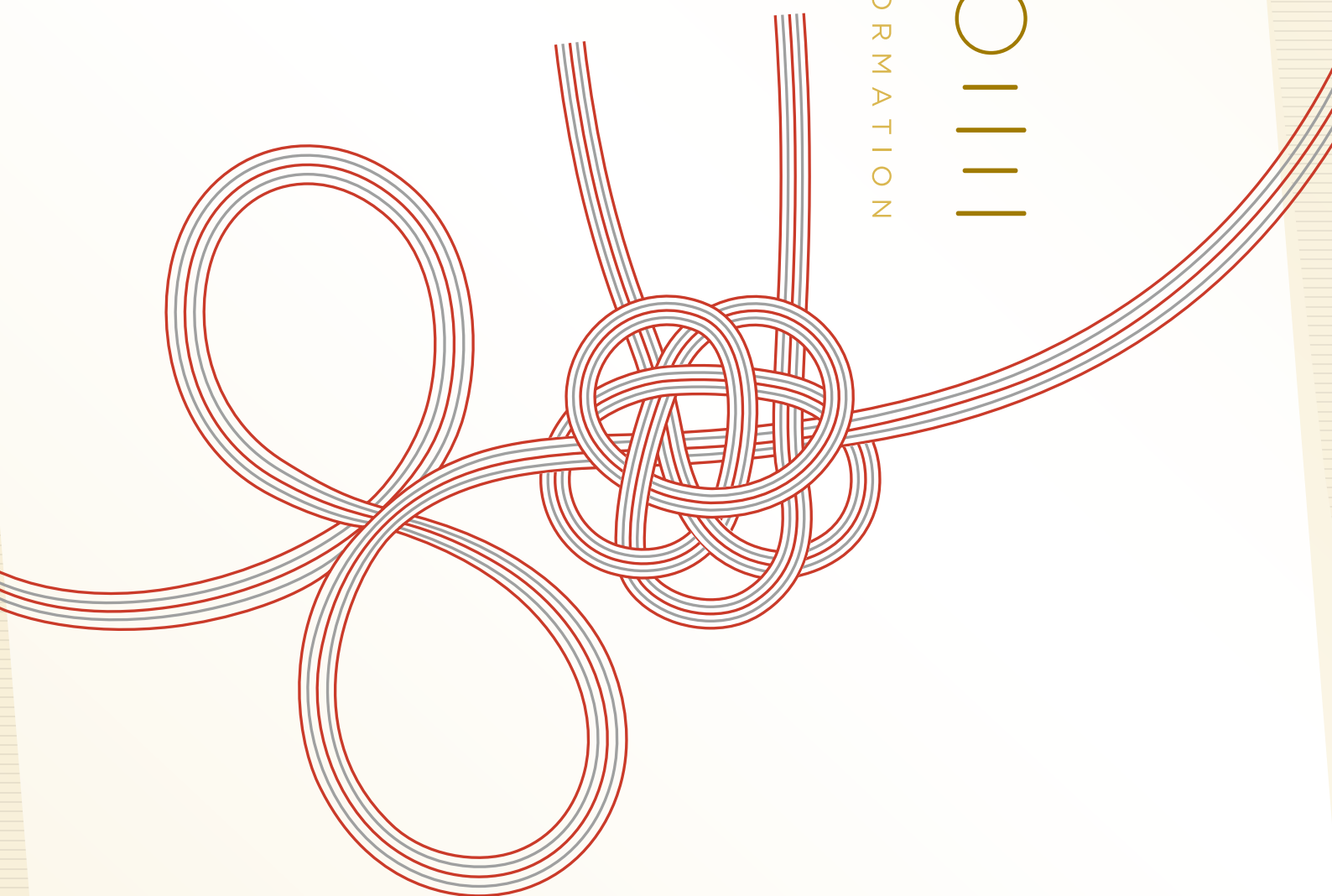


北海道新聞

媒体資料二〇一一

DOSHIN MEDIA INFORMATION



【表紙について】

本年度の媒体資料は、創刊80周年を迎えるにあたり、当社をご支援くださる皆さまへの感謝の気持ちを表現しました。お祝い事などに添えられる水引きには、人と人を結びつけるという意味があります。これからも北海道新聞社は、お取引先さまはじめ関係各社の皆さまとの結びつきを大切にしながら、よりよい未来へ向けて歩みを進めてまいります。

CONTENTS

01P 北海道マーケットデータ

03P 媒体データ

08P 本紙での展開

15P トピックス

26P デジタル商品ラインアップ

34P 北海道新聞の記事が読める電子サービス

35P 北海道新聞の広告効果測定



紙面で デジタルで リアルで 魅力発信

北海道新聞社は創刊80周年の2022年、「紙面」「デジタル」「リアル（イベント）」を連動させて、世界に誇る北海道の基幹産業「食と観光」の応援プロジェクトに取り組んでいます。

四季により表情を変える広大で豊かな自然環境を擁する北海道は、国内外の観光客を魅了してきました。海と大地からの恵みもまた「北海道ブランド」としての地位を築いています。

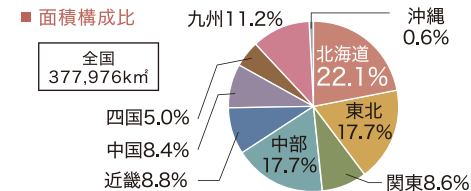
近年の新型コロナウイルス禍により打撃を受けている食と観光を応援し、盛り上げ、域外需要を取り込むことで地域活性化への後押しを図ります。

北海道マーケットデータ

創刊以来、北海道に根ざした報道機関としてさまざまな役割を担ってきた北海道新聞社。北海道の今を伝え続けています。

2022年 パワーアップする北海道

県民総生産第9位の市場を持つ北海道。農業・漁業の産出額は全国一を誇り、全国・海外から多くの観光客が訪れる魅力的なマーケットとして期待が膨らみます。



■ 北海道とほぼ同じ面積の国(単位はkm²)
オーストリア(83,870)、アラブ首長国連邦(83,600)、
チェコ(78,866)、パナマ(75,416)

■ 県民総生産 都道府県別ランキング

1	東京都	107.0兆円
2	愛知県	40.9兆円
3	大阪府	40.1兆円
4	神奈川県	35.7兆円
5	埼玉県	23.2兆円
6	兵庫県	21.1兆円
7	千葉県	21.0兆円
8	福岡県	19.8兆円
9	北海道	19.6兆円
10	静岡県	17.4兆円

※出典：2018年度県民経済計算/内閣府

北海道新聞は全国9位の市場規模を持つ、北海道というマーケットで約7割のシェアを有しています。効率的かつ確実な宣伝展開を考えたら、北海道新聞の利用は不可欠です。

■ 人口 都道府県別ランキング

1	東京都	13,843,525人
2	神奈川県	9,220,245人
3	大阪府	8,839,532人
4	愛知県	7,558,872人
5	埼玉県	7,393,849人
6	千葉県	6,322,897人
7	兵庫県	5,523,627人
8	北海道	5,228,732人
9	福岡県	5,124,259人
10	静岡県	3,686,335人

※出典：2021年1月1日住民基本台帳に基づく人口(推計)/総務省

■ 産業・経済力 都道府県別ランキング

・総事業所数

1	東京都	685,615 (12.3%)
2	大阪府	422,568 (7.6%)
3	愛知県	322,820 (5.8%)
4	神奈川県	307,269 (5.5%)
5	埼玉県	250,834 (4.5%)
6	北海道	233,168 (4.2%)
7	福岡県	223,008 (4.0%)
8	兵庫県	222,343 (4.0%)

※出典：2016年経済センサス(確報)/総務省統計局

・農業産出額

1	北海道	12,558億円 (14.0%)
2	鹿児島県	4,890億円 (5.5%)
3	茨城県	4,302億円 (4.8%)
4	千葉県	3,859億円 (4.3%)
5	宮崎県	3,396億円 (3.8%)
6	熊本県	3,364億円 (3.8%)
7	青森県	3,138億円 (3.5%)
8	愛知県	2,949億円 (3.3%)

※出典：2019年生産農業所得統計/農林水産省

・漁業産出額 ()内数値はシェア

1	北海道	230,659百万円 (17.1%)
2	長崎県	101,299百万円 (7.5%)
3	愛媛県	86,238百万円 (6.4%)
4	宮城県	83,445百万円 (6.2%)
5	鹿児島県	76,048百万円 (5.6%)
6	青森県	52,670百万円 (3.9%)
7	静岡県	49,113百万円 (3.6%)
8	高知県	48,838百万円 (3.6%)

※出典：2019年漁業産出額/農林水産省

・総従業者数

1	東京都	9,005,511 (15.8%)
2	大阪府	4,393,139 (7.7%)
3	愛知県	3,749,904 (6.6%)
4	神奈川県	3,464,316 (6.1%)
5	埼玉県	2,575,544 (4.5%)
6	福岡県	2,236,269 (3.9%)
7	兵庫県	2,203,102 (3.9%)
8	北海道	2,165,925 (3.8%)

※出典：2016年経済センサス(確報)/総務省統計局

・新設着工住宅戸数

1	東京都	134,079 (15.7%)
2	大阪府	69,000 (8.1%)
3	神奈川県	63,864 (7.5%)
4	愛知県	58,940 (6.9%)
5	埼玉県	50,154 (5.9%)
6	千葉県	45,042 (5.3%)
7	福岡県	40,298 (4.7%)
8	北海道	32,880 (3.8%)

※出典：2021年建築着工統計調査/国土交通省

・新車販売台数

1	愛知県	244,242 (8.7%)
2	東京都	219,389 (7.8%)
3	神奈川県	196,389 (7.0%)
4	大阪府	171,781 (6.1%)
5	埼玉県	153,425 (5.5%)
6	千葉県	130,270 (4.7%)
7	北海道	118,105 (4.2%)
8	福岡県	117,119 (4.2%)

※出典：2021年(社)日本自動車販売協会連合会
※軽自動車を除く

全国魅力度 札幌1位、函館2位 都道府県別は北海道が13連覇

雄大な自然やおいしい食べ物に恵まれ、札幌市時計台、函館山からの夜景、小樽運河、旭山動物園、富良野のラベンダー、釧路湿原など、北海道は魅力的な観光コンテンツの宝庫です。

■【都道府県別】
地域・魅力度ベスト10

順位	都道府県	魅力度
1	北海道	73.4
2	京都府	56.4
3	沖縄県	54.4
4	東京都	47.5
5	大阪府	42.0
6	神奈川県	40.0
7	福岡県	37.5
8	長崎県	33.9
9	奈良県	33.4
10	長野県	32.5
10	石川県	32.5

■【市区町村別】
地域・魅力度ベスト10

順位	市区町村	魅力度
1	札幌市	63.9
2	函館市	62.8
3	京都市	62.0
4	小樽市	56.1
5	鎌倉市	54.8
6	横浜市	52.0
7	神戸市	50.4
8	軽井沢町	49.2
9	金沢市	48.6
10	富良野市	48.5



函館市 函館山からの夜景



札幌市 時計台



小樽市 小樽運河



富良野市 フラワーガーデン

※出典：2021年地域ブランド調査／ブランド総合研究所

コロナ収束後、北海道に期待する観光・旅行は「ホテルでのんびり滞在」、「ご当地の食めぐり」

新型コロナウイルス禍における旅行の傾向は――。北海道観光振興機構が2020年10月から21年2月に実施した北海道来訪者満足度調査によると、コロナ前と比べて、夫婦・パートナーのみの旅行の割合が増えるなど、密を避けて感染を防ごうとする行動が改めて浮き彫りになりました。際立った項目は以下のとおりです。

- 60歳以上の旅行者が減少

● 道内客は夫婦による旅行が大幅増、宿泊日数は減少傾向

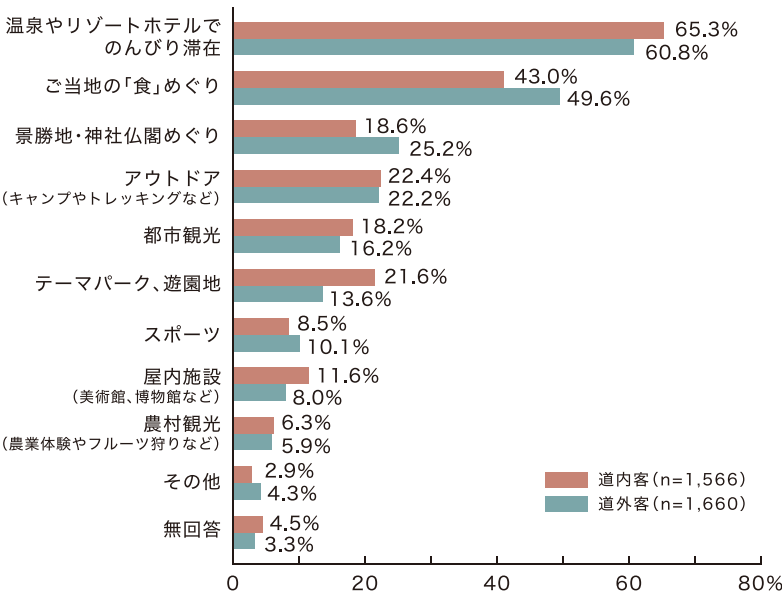
● 道外客の1人旅が増加、リピーター客が大幅増、宿泊日数も増加

● 道内・道外とも感染者が比較的多い「札幌」への訪問が大幅減

● 移動手段として自家用車・レンタカーの利用が大幅増

また、コロナ収束後、北海道に期待する観光・旅行内容を複数回答で尋ねたところ、道内客・道外客ともに「温泉やリゾートホテルでのんびり滞在」が最も多く、「ご当地の食めぐり」が続きました。

■ コロナ収束後に期待する観光・旅行内容（複数回答）



【道内客】

最も多かったのは「温泉やリゾートホテルでのんびり滞在」で、次に多い「ご当地の食めぐり」を大きく上回りました。3位以下は、「アウトドア（キャンプやトレッキングなど）」、「テーマパーク・遊園地」、「景勝地・神社仏閣めぐり」の順でした。

【道外客】

上位2項目は道内客と同様で「温泉やリゾートホテルでのんびり滞在」が最多で、次いで「ご当地の食めぐり」。3位は道内客と異なり、「景勝地・神社仏閣めぐり」が挙げられ、「アウトドア」、「都市観光」の順でした。

※出典：北海道観光振興機構「2020年度北海道来訪者満足度調査」

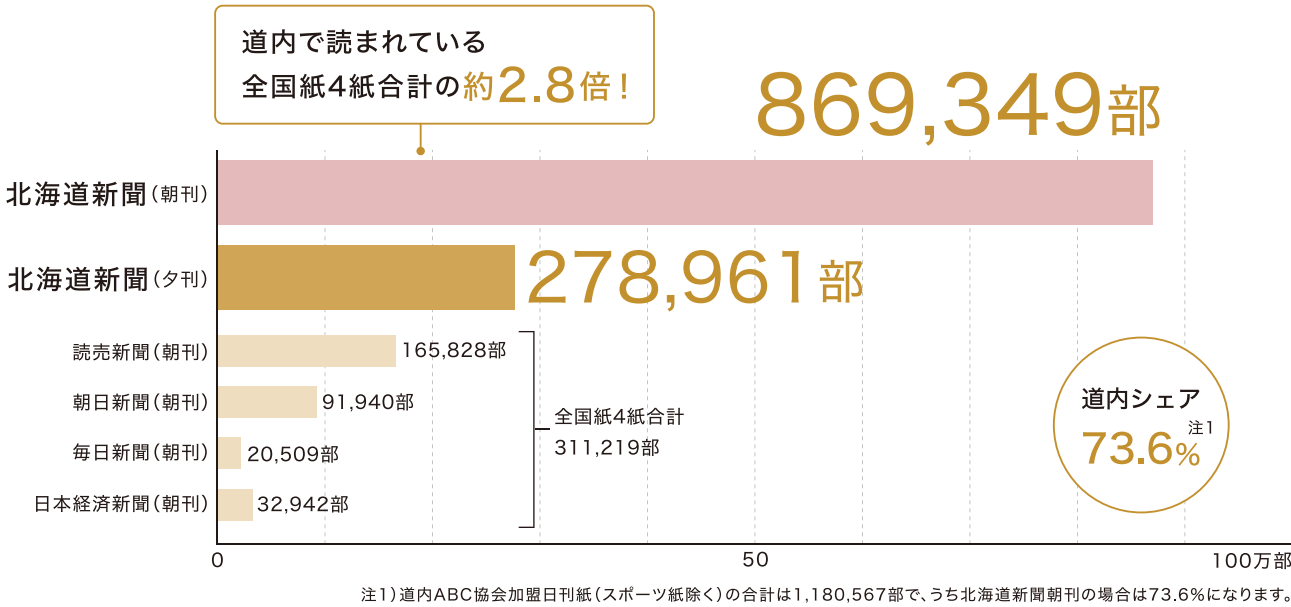
媒体データ／購読者プロフィール

道内外に購読者を持ち、広く親しまれています。どのような方に、どのようにご利用いただいているのか、ご紹介します。

北海道で最も多く読まれている北海道新聞

地域に密着した豊富な情報が高い信頼性ととも支持され、他紙を寄せ付けない圧倒的な部数を誇ります。

■ 全国紙との販売部数の比較

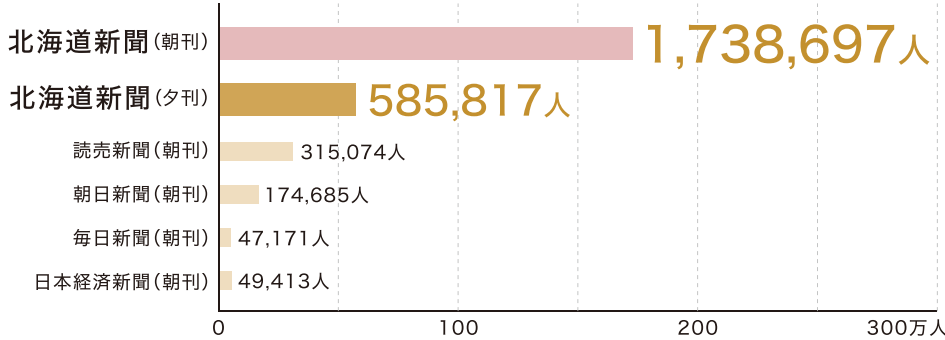


■ 平均回読人数

北海道新聞 (朝刊)	2.0人
北海道新聞 (夕刊)	2.1人
読売新聞 (朝刊)	1.9人
朝日新聞 (朝刊)	1.9人
毎日新聞 (朝刊)	2.3人
日本経済新聞 (朝刊)	1.5人

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の
規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(北海道新聞朝刊 n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193)
(北海道新聞夕刊 n=719 ウェイト集計、単位:千人／回収数79)
(読売新聞朝刊 n=319 ウェイト集計、単位:千人／回収数34)
(朝日新聞朝刊 n=163 ウェイト集計、単位:千人／回収数18)
(毎日新聞朝刊 n=35 ウェイト集計、単位:千人／回収数4)
(日本経済新聞朝刊 n=47 ウェイト集計、単位:千人／回収数5)

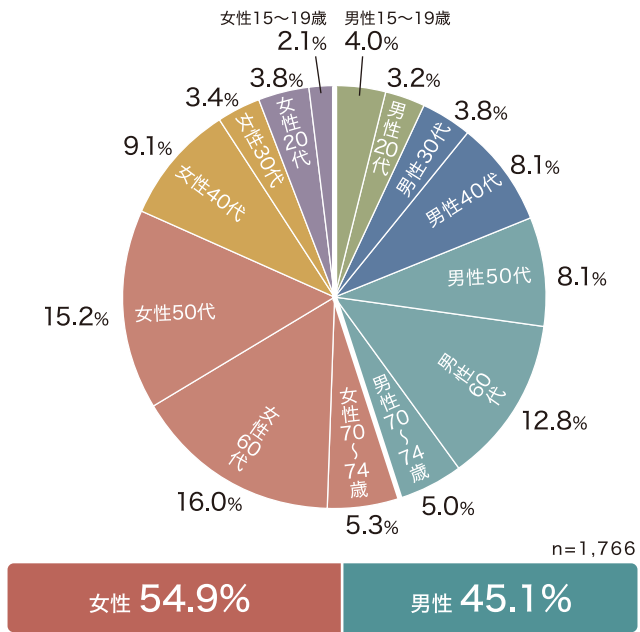
■ 推定読者数



北海道新聞朝刊の1部あたりの平均回読人数は2.0人。
これに朝刊部数を乗じた約173万人の読者の手元に届いている計算になります。

※本資料内表記の部数データは日本ABC協会「新聞発行レポート半期2021年7～12月」によります。

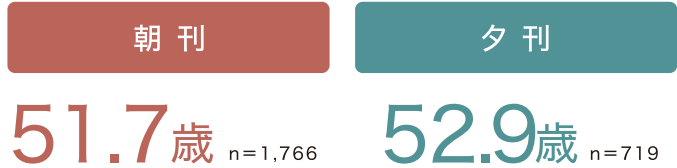
■ 性・年代別構成 (朝刊)



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の
規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193)

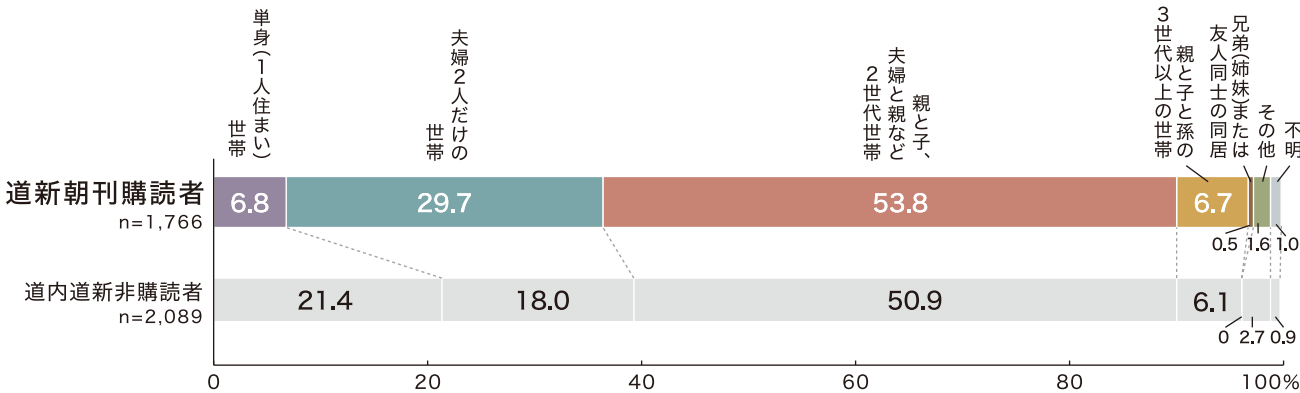
■ 購読者の平均年齢

北海道新聞



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(北海道新聞朝刊 n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193) (北海道新聞夕刊 n=719 ウェイト集計、単位:千人／回収数79)
(朝日新聞朝刊 n=163 ウェイト集計、単位:千人／回収数18) (毎日新聞朝刊 n=35 ウェイト集計、単位:千人／回収数4)
(読売新聞朝刊 n=319 ウェイト集計、単位:千人／回収数34) (日本経済新聞朝刊 n=47 ウェイト集計、単位:千人／回収数5)

■ 家族形態



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(北海道新聞朝刊 n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193) (道内道新非購読者 n=2,089 ウェイト集計、単位:千人／回収数232)

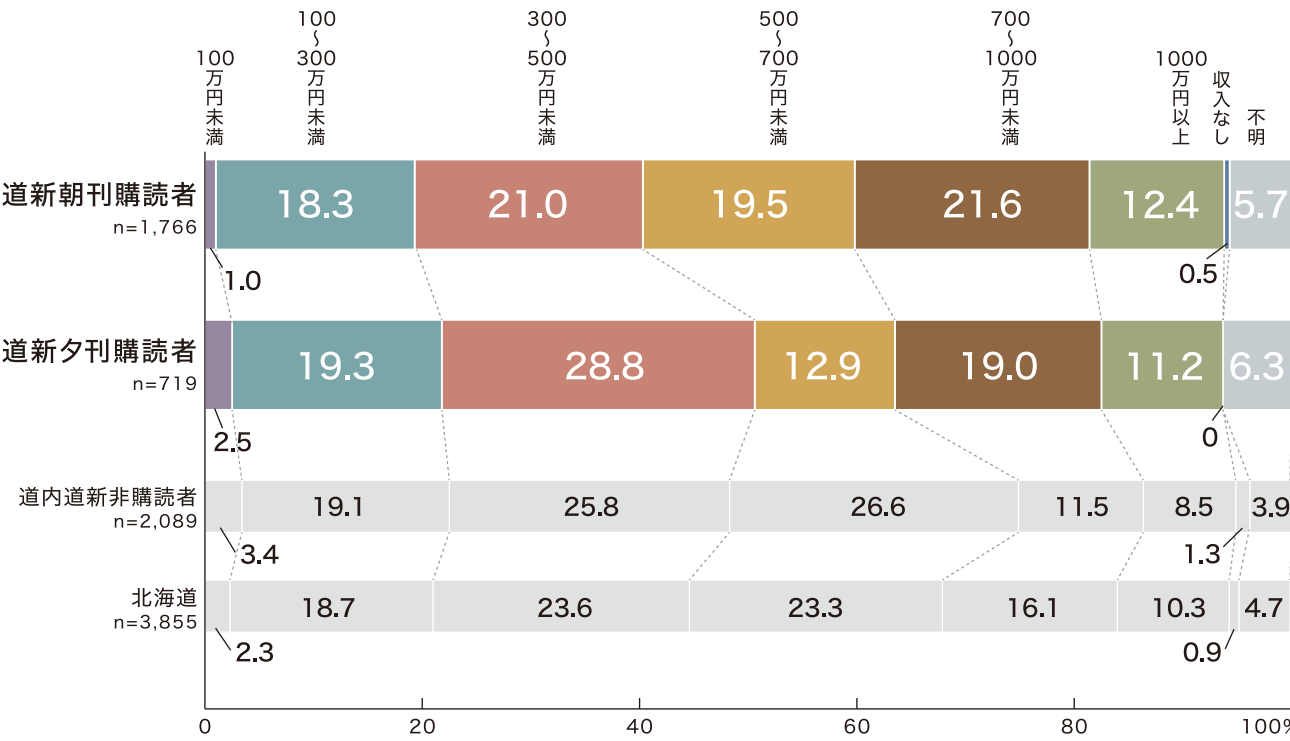
北海道新聞の購読者は平均年収・金融資産が高く
高い購買力が見込まれます

■ 平均年収・金融資産

	平均世帯年収	平均金融資産額(20歳以上)
道新朝刊購読者 n=1,766	638万円	1187万円
道新夕刊購読者 n=719	592万円	1071万円
道内道新非購読者 n=2,089	542万円	736万円
北海道 n=3,855	586万円	942万円

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193) (道新夕刊購読者 n=719 ウェイト集計、単位:千人／回収数79)
(道内道新非購読者 n=2,089 ウェイト集計、単位:千人／回収数232) (北海道5市全体 n=3,855 ウェイト集計、単位:千人／回収数425)

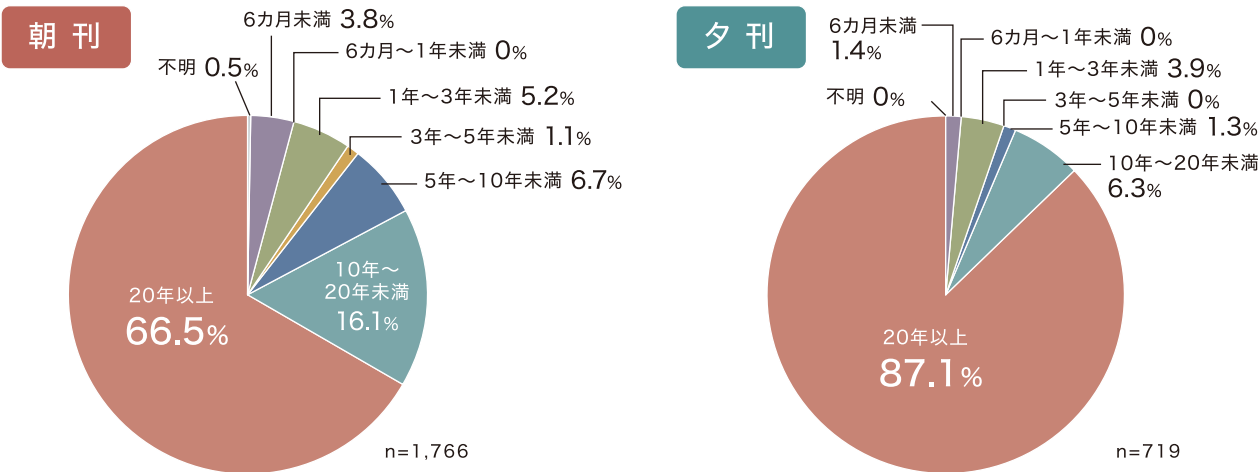
■ 世帯年収



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193) (道新夕刊購読者 n=719 ウェイト集計、単位:千人／回収数79)
(道内道新非購読者 n=2,089 ウェイト集計、単位:千人／回収数232) (北海道5市全体 n=3,855 ウェイト集計、単位:千人／回収数425)

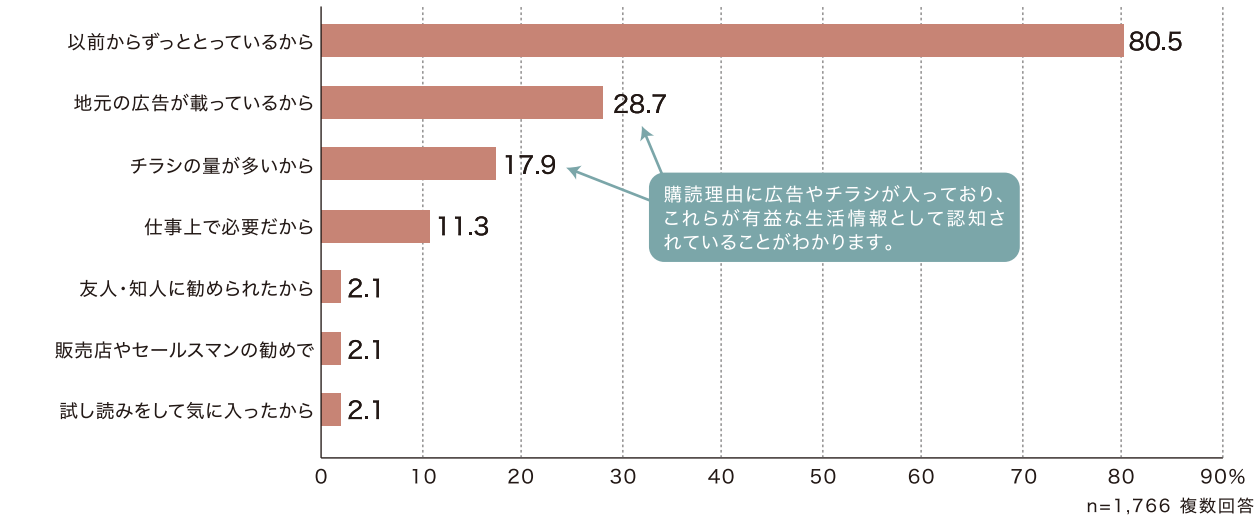
■購読年数

10年以上の長期購読者が8割以上を占めています。



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(朝刊 n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193)(夕刊 n=719 ウェイト集計、単位:千人／回収数79)

■購読理由・きっかけ(朝刊)



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193)

■新聞 接触時間量(朝夕刊合計)

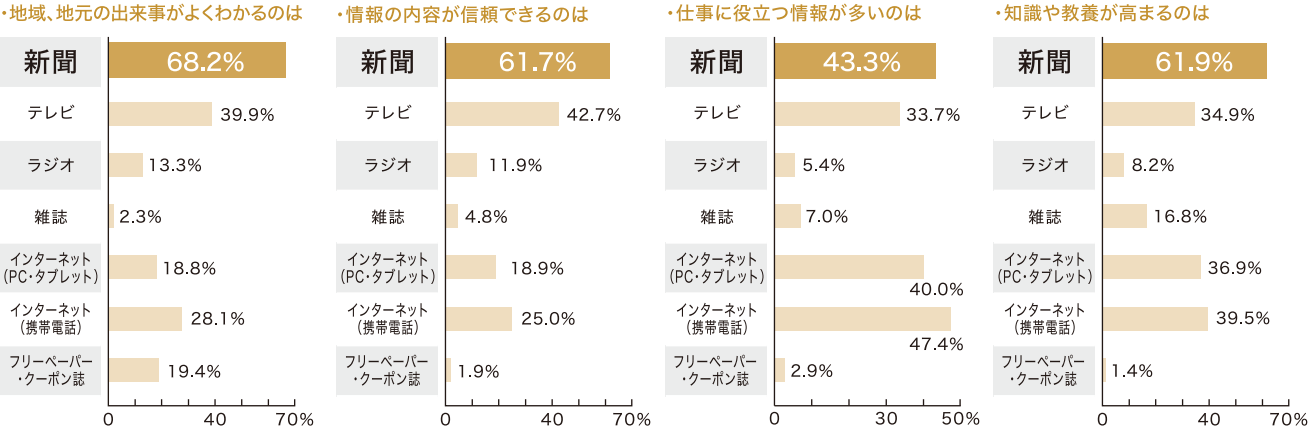
	平日平均	土曜日平均	日曜日平均
朝夕刊合計	27.1分	27.8分	27.7分

・注)「新聞接触時間量(朝夕刊合計)」は、北海道新聞読者に絞り込んで算出していますが、併読者の北海道新聞以外の新聞との接触時間も含まれています。
※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(平日 n=1,678 ウェイト集計、単位:千人／回収数184)(土曜日 n=1,526 ウェイト集計、単位:千人／回収数167)(日曜日 n=1,526 ウェイト集計、単位:千人／回収数168)

新聞は、多彩な地域情報をもとに高い信頼を受けています

北海道新聞を購読している人は非購読者に比べ、新聞広告が行動の起点になっていることがうかがえます。

■媒体評価(北海道)



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=3,855 ウェイト集計、単位:千人／回収数425)

■北海道新聞購読者の意識・行動

		n=1,766	n=2,089	n=3,855
		道新朝刊購読者	道内道新非購読者	北海道
関する意識	新聞は家に配達されるので便利だ	90.2%	61.3%	74.6%
	新聞の見出しを見て、関心のあるものを選んで読む	74.7%	54.6%	63.8%
	テレビなどで知っているニュースでも、新聞であらためて読む	73.7%	36.8%	53.7%
	その日のテレビ番組を知るためには新聞は便利だ	71.4%	43.2%	56.1%
関する意識	新聞広告で新しい商品やサービスを知ることがある	73.1%	44.3%	57.5%
	新聞広告で商品やサービスの内容を知ることがある	70.9%	41.1%	54.8%
	新聞広告をじっくり見て読むことがある	68.5%	40.8%	53.5%
	新聞広告で製品回収・リコールについて知ることがある	68.1%	40.0%	52.9%
見での行動	新聞広告を家族や友人と話題にした	46.2%	22.3%	33.2%
	新聞広告を見て、スーパー・小売店・専門店で買い物に行った	45.7%	18.0%	30.7%
	新聞広告を見て、地元の催し・イベントに行った	36.9%	10.2%	22.4%
	新聞広告を見て、百貨店・デパートで買い物に行った	30.3%	10.7%	19.7%

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=3,855 ウェイト集計、単位:千人／回収数425)(道新朝刊購読者 n=1,766 ウェイト集計、単位:千人／回収数193)
(道内道新非購読者 n=2,089 ウェイト集計、単位:千人／回収数232)(北海道5市全体 n=3,855 ウェイト集計、単位:千人／回収数425)

3、5～7ページの調査概要 ビデオリサーチ「2020年度全国新聞総合調査 J-READ Basic(北海道5市)」
■調査対象: 満15歳～74歳の男女個人 ■調査方法: 郵送法 ■調査エリア: 北海道主要エリア(5市) ■調査期間: 2020年10月18日～24日 ■有効標本数: 425
■抽出方法: ①ビデオリサーチの過去調査対象者リストから抽出 ②左記抽出で目標有効標本数に不足している標本数を「地点・個人」の多段抽出をし、調査員訪問による説得
■調査機関: (株)ビデオリサーチ
※グラフ等の数値は四捨五入により、構成比の合計が100にならない場合があります。※毎日新聞・日本経済新聞は標本数が少なく、標本誤差が大きくなることにご留意ください。

本紙での展開

信頼性が高く情報発信力のある新聞を活用して、目的別に効果的なメッセージを展開することができます。

落成広告事例

施設や社屋等の新築・移転・開業情報を読者へお知らせする広告です。
販売促進、社員意識の向上、営業機会の増幅につながります。



2021年7月29日朝刊 ウェルネット



2021年1月4日朝刊 北見市

落成広告は、施工に携わった関係企業様が竣工を祝うメッセージを発信する広告です。社名を掲載することで、企業イメージの向上につながります。



関係企業様 掲載欄

2021年10月15日朝刊 北海道がんセンター



関係企業様 掲載欄

2021年12月4日朝刊 札幌大学

自治体PR事例

道民へ伝えたいさまざまなメッセージを、新聞広告を使って広く発信することができます。
わがまちに住む新聞読者へはもちろんのこと、他地域に住む新聞読者に向けて、まちの魅力を添えて観光施策やふるさと納税の訴求を行うこともできます。



2021年7月10日朝刊 東川町



2021年11月23日朝刊 標茶町・弟子屈町・鶴居村



2021年9月5日朝刊 安平町・あびら観光協会



2021年10月17日朝刊 小樽市・小樽観光協会

営業局ウェブサイトにて、自治体掲載事例を多数紹介中！



ブランディング・周年・座談会など

企業の姿勢、メッセージ、歴史を伝えるには「公共性の高い」「じっくり読まれる」新聞広告がぴったりです。特に全面広告の場合、開くと手でポスターを見ているような大きさになり、読者に深い印象を与えます。

■ブランディング



2022年1月1日朝刊 北海道漁業協同組合連合会

■座談会など



2021年10月9日朝刊 インポート・プラス

■周年



2021年6月2日朝刊 札幌ドーム



2021年5月24日朝刊 渡島信用金庫

一般的な記事下広告

記事下広告は、新聞広告の中では最もオーソドックスなもので、様々なサイズの中から必要な大きさを選択し、広告を掲載することができます。商品やイベントの告知等、幅広い用途でご利用いただけます。



2022年2月17日朝刊 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校



2021年8月23日朝刊 北海道大学「ACADEMIC FANTASISTA 2021」告知広告

特筆すべき広告企画

■ 資産運用フェア

人生100年時代を迎え、資産運用の重要性がますます高まっています。道民がより豊かで安心に暮らせるよう、金融の知識を増やし、金融リテラシーを高めるために2019年から開催しています。銀行、証券、信託銀行、保険、不動産、住宅メーカーなどが多数出展し、著名人による特別講演や出展各社による協賛社セミナー、ブースでの相談会などを実施。2022年2月の開催では、新型コロナウイルスの感染防止を兼ねてセミナーのWEB視聴などイベントを一部オンライン化して開催しました。自宅や遠隔地からの参加を可能にしたことで例年とは異なる地域や属性の参加者が増え、コロナ禍でも資産運用に対する関心の高さがうかがえました。

貯蓄から投資まで人生100年時代に備える

第4回

道新

資産運用フェア



特別講演

協賛ブース

■ DX関連オンラインセミナー

新しい働き方セミナー



2021年9月29日朝刊 NTT東日本「新しい働き方セミナー」採録広告

■ 終活フェア

道新

みんなの終活フェア

～人生をいまいき過ごすための学びの場～



特別講演

協賛ブース

現在日本は「高齢化社会」を迎えていますが、悔いなく人生を生き抜いたと言えるためには、元気なうちに人生の最期を考え、準備しておく「終活」が必要となります。2022年2月に自らの人生の終末を考える、あるいは家族にとってその時が来た時のために備えるための学びの場として「道新みんなの終活フェア」を初開催しました。住まい、遺言、医療、介護、葬儀、相続などに関連した企業による協賛社セミナーやブースでの相談会などを実施。新型コロナウイルスの感染防止を兼ねてイベントの一部をオンライン化しました。初めての開催でしたが、多くの来場者が訪れ、道民の「終活」への注目度がうかがえました。

別刷特集(朝刊・夕刊以外の発行物)

1週間分のテレビ番組から、住まいや健康、子ども向けなどターゲットを絞ったもので、暮らしに役立つさまざまな情報をお届けしています。

■ 日曜navi



旅などがテーマの特集記事や1週間分のテレビ番組案内、文芸欄などすべての人が楽しめる毎週日曜日発行の特集です。

■ 道新こども新聞 週刊まなぶん



北海道新聞を購読している方に無料でお届けしている子ども新聞。毎週土曜日の朝刊と一緒にお届けしています。

■ ハウジングほっかいどう



理想の家づくりを成功させるための知識と情報をテーマに、新築・リフォーム・資金計画などを広く扱った特集として、人気を得ています。

道新

エゾリス便

北海道新聞(朝刊・夕刊)に折り込まれます。

体裁

色数：フロント面、裏面とも色数制限はありません。※1色×1色も可
サイズ：ブランケット判 2ページまたは4ページ
タブロイド判 4ページまたは8ページ

題字

北海道新聞題字に準ずるロゴをフロント面上部に印刷していただきます。

配布区分

広域版、市町村版、販売所版とご要望に応じて配布が可能です。

広告主1社単独で使用する、北海道新聞の題字に準ずるロゴが入った別刷広告特集です。配布エリアや色数などを自由に組み合わせることが可能です。

※その他詳細は、「道新エゾリス便媒体資料」をご確認ください。

各エリアごとの別刷特集(朝刊・夕刊以外の発行物)

それぞれの詳細は下記の本支社へお問い合わせください。

- 1

さっぽろ10区(トーク)【札幌本社】
- 2

ジョイフルライフ【函館支社】
- 3

道新ななかまど【旭川支社】
- 4

WEEKLY FitPRESS【釧路支社】
- 5

カゼル【小樽支社】
- 6

週刊 fit【帯広支社】

- ①発行部数

②判型

③発行日

1

①約300,000部 ②ブランケット4P ③毎週火・金曜日

2

①約135,000部 ②タブロイド8P(ページ数は変更の可能性あり) ③原則毎月最終週の金曜日

3

①約172,000部 ②ブランケット6～16P ③毎週金曜日

4

①約93,000部 ②タブロイド8P ③毎週金曜日

5

①約29,000部 ②タブロイド8～16P ③毎月20日

6

①約105,000部 ②タブロイド4P～ ③毎週土曜日(未購読世帯は金曜配布)

多面的な展開

■ 北海道マイホームセンター

寒冷地の理想的な住まいのあり方を提案する、道内最大規模の住宅展示場です。
札幌（4会場）、旭川、帯広、函館の4都市7会場で、道内外ハウスメーカーのモデル住宅82棟（全会場合計、2022年1月現在）を展示しています。
また、2022年4月末（予定）に苫小牧会場が新設されます。



2022年1月29日朝刊

会場一覧

札幌会場	札幌市豊平区豊平1条10丁目	森林公園駅前会場	札幌市厚別区厚別東5条8丁目	山鼻会場	札幌市中央区南23条西10丁目
北会場	札幌市北区太平6条1丁目	旭川北彩都会場	旭川市宮前1条2丁目	帯広会場	帯広市西4条南16丁目
函館会場	函館市桔梗町418番20号	苫小牧会場	苫小牧市柳町2丁目4番1号	https://www.myhomecenter.org/	

■ 道新ぶんぶんクラブ

読者と道民とのきずなをさらに深めたいという思いを込め、2006年7月にスタートした北海道新聞社の無料会員サービス組織。「学ぶ・楽しむ・役に立つ」をキャッチフレーズに、北海道の暮らしをより楽しく、豊かにすることを目的に多彩なサービスを提供しています。

会員資格：北海道在住の18歳以上
会員数：493,846人
加盟店数：2,038店（2022年2月現在）



©ぶんちゃん／北海道新聞

SAPPORO Incubation Hub
DRIVE

「SAPPORO Incubation Hub DRIVE」は、「北海道のアイデアの起点に」というビジョンを掲げ、2020年7月に本社ビル2階にオープンしました。コワーキングスペース、シェアオフィス、イベントスペースという3つの機能を兼ね備えた道内最大級のコミュニティスペースです。

ここ数年、道内でも増えてきているコワーキング施設の中でも、DRIVEは「快適なワークスペース」であることはもちろん、「出会い、交わり、加速する」ことに重きを置いています。コミュニティマネージャーをはじめスタッフが利用者同士の「つながり」をサポートすることで、多種多様な人々と彼らがつも技術やアイデアなどが交わり、イノベーションが加速することを目指しています。
また、札幌市のイノベーションプログラム「STARTUP CITY SAPPORO」やD2 Garageのスタートアップ育成プログラム「Open Network Lab HOKKAIDO」とも連動し、北海道の起業や創業を後押ししています。
ニューノーマル時代のリモートワークやワーケーション、オンライン配信イベントといった新たな働き方や需要にも応えています。
今後ますます、北海道に寄り添い地域の経済活性化を後押しする地元新聞社として、このDRIVEの「Hub」としての可能性を広げていきます。



セキュリティも万全

トピックス

▼ コロナ禍で頑張る方々を応援

■ 未来のきみに贈る歌（#ミラ歌）

コロナ禍で部活や学校行事が中止となり、思い描いていた高校生活が送れなかった高校3年生を少しでも元気づけようと立案。卒業式シーズンに照準を当て、音楽・映像・新聞などを組み合わせたプロジェクトです。北海道と北海道教育委員会の事業の一環として、函館出身のロックバンド「GLAY」や道内出身の著名人の協力を得て実施しました。
3月1日の公立高校の卒業式に合わせて、高校生から寄せられた写真と著名人からのメッセージを掲載した特集紙面を展開、ミュージックビデオも地域別に4本制作しインターネット上で公開。さらに、その特集紙面と人気漫画「銀魂（ぎんたま）」のイラスト、GLAYの写真入り特製カードを卒業生約4万1千人に贈呈しました。
道内外50以上の企業・団体から協賛・協力を得ることができ、幅広い連携と立体的な展開が高く評価されました。



日本新聞協会第41回新聞広告賞（新聞社企画・マーケティング部門）、第74回広告電通賞（北海道地区広告賞）、第61回全北海道広告協会賞（新聞部門優秀賞／キャンペーン・SP部門優秀賞）など受賞



卒業生へのメッセージを紙面に配した企画広告。左から全道版2021年3月1日掲載、道央版、道南版、道北・道東版（それぞれ2月28日掲載）。紙面上のりポンが4面合わせて「ミラウタ」と読めます。

■ HOKKAIDO LOVE

北海道、北海道観光振興機構、北海道エアポートが発表した共通キャッチフレーズ。旅行需要が激減するなか、変わることのない北海道の魅力を発信するため当企画を推進しました。道内に向けては紙面を活用し、道外についてはオリジナルの年賀状を26種類5,000枚作成し読者にプレゼント、それぞれが北海道への愛をこめて相手に深く、思いを伝えていただきました。



2021年1月5日朝刊



2020年12月3日朝刊 上川町

■ ふるさと応援イラスト企画



2021年3月21日朝刊



2021年4月8日朝刊



2021年5月5日朝刊

たくさんの漫画家を輩出している北海道。3月の卒業式、4月の入学式、そして5月のこどもの日に合わせ著名な漫画家3人の方にオリジナル応援イラストとメッセージをいただき、名刺広告企画として掲載しました。また売り上げの一部を、医療機関・医療従事者の皆さんの支援のために「エールを北の医療へ!」を通じて寄付しました。

■ 「いつでもあなたを待っています」



2021年11月17日朝刊

コロナ禍で活気を失ってしまった道内有数の観光都市「函館」を元気づけようと立案しました。訪れる人、待っている人。言葉よりもこの街の象徴である函館山を前面に打ち出しインパクトを与え、その美しい風景で両者の心に訴えるという手法を取りました。また、函館山から見る「朝日」は、「コロナからの夜明け」も意味し、「新しい朝は必ずやってくる」という前向きなメッセージを託しました。掲載後、読者からの反響は大きく、SNS上でも「何だか胸が熱くなる」「いつでも待ってくれるなんて、嬉しい」「急に函館に帰りたくなった」などのコメントが寄せられました。

■ シトラスリボンプロジェクト from 十勝

シトラスリボンプロジェクトとは、コロナ禍をきっかけとした差別や偏見をなくすことと、エッセンシャルワーカーの方々への感謝の気持ちを表現するため、愛媛県の有志が始めた活動です。特産の柑橘にちなみシトラス色のリボンを身に着けることで、たとえ感染したとしても「ただいま」「おかえり」とそれぞれの場所で優しく受け入れる気持ちを表しています。十勝でもさまざまな企業・団体さまのご協力をいただきながら本プロジェクトの輪を広げ、材料を十勝管内の学校やボランティア団体等約30団体1,500人以上の方に提供しリボンづくりにご協力いただきました。その数は約8,000個にもものぼり、完成したリボンは、協賛企業へ配布のほか医療従事者の皆さんや宿泊療養施設へ贈呈しました。



2021年7月29日朝刊

■ 【札幌市内限定】タクシーフードデリバリーToDoXi(トドクシー)



2021年7月1日朝刊



ご利用はこちらから <https://todoxi.jp/>

ToDoXi実行委員会(札幌ハイヤー協会活性化委員会、北海道新聞社他)が主催し、コロナ禍で外食することに不安を抱えている方々や、来店落ち込む飲食店、タクシー会社の役に立つために始めたデリバリーサービス。ウェブサイトからのご注文で、プロのタクシードライバーがお料理を安心安全にお届けします。

▼ 地元のスポーツを応援

■ ハートのエールプロジェクト

「北海道・札幌マラソンフェスティバル2021」、そして「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を北海道から盛り上げ、道民・市民が楽しく参加できることを目的に展開したプロジェクトです。アスリートや新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者の方々のみならず、みんなが前向きになれるエールを「ハート」で表現し、紙面やオリジナル画像メーカー「ハートエールメーカー」を活用したSNSキャンペーン、関連イベントや各メディアへの露出などで発信、想いをつなげることを目指しました。マラソンのゴールや競技終了を迎えた2021年8月8日には札幌大通公園10丁目のスペクキュラー5RINGS前にて2020個のハートのパルーンを大空に放ち、アスリートをはじめ大会にかかわる方々や医療従事者の皆さん、そして日本・世界中と未来に向けてハートのエールを届けました。



2021年5月3日朝刊

■ 北海道マラソン2022



夏の道都・札幌を駆け抜ける北海道マラソンを8月28日(日)に3年ぶりに開催します。札幌で開かれた東京五輪マラソン・競歩の影響で、2年連続中止となりましたが、そのレガシー(遺産)によってさらに魅力を増した“新・北海道マラソン”が誕生します。34回目となる今大会は、フルマラソンに五輪コースの要素を取り入れるとともに、制限時間を1時間延長して6時間に、定員も17,000人から20,000人に拡大して開催します。街全体で盛り上げ、環境にやさしい大会としても生まれ変わります。また、ランナーの安全・安心のため、さらなる暑さ対策のほか、感染対策も徹底させます。



■ ほっかいどう大運動会キャラバン

「スポーツのチカラで北海道を元気に!」をテーマに2019年1月札幌ドームにて初開催し約15,000人を集めた「ほっかいどう大運動会」。コロナ禍でリアル開催を見合わせた2021年のほっかいどう大運動会DXに続き、2022年は「スポーツを通じて震災やコロナ禍からの復興支援へつなげる」といったこれまでの取り組みの原点を振り返り、「スポーツを通じて道民のチカラを合わせ、より良い社会と北海道の実現へとつなげていく」プロジェクトとして『リアル×オンライン×メディア』の複合型イベントを実施、進化を続けています。



2022年1月11日朝刊

■ e-スポーツも応援

HOKKAIDO esports FESTIVAL



2022年1月21日朝刊

eスポーツの人気は世界で急速に高まっています。当社は、電通北海道、レバンガ北海道、凸版印刷北海道事業部、北海道ハイテクノロジー専門学校と「北海道eスポーツ協会」を2019年2月に設立しました。北海道を日本のeスポーツ先進地にしようと北海道eスポーツフェスティバルを2021年に続いて開催。人気ゲーム大会に加えて、eスポーツを部活動として取り組んでいる教育関係者とトークセッションを開催しました。北海道内外の強豪校との意見交換で新たな大会創設などのアイデアが生まれています。北海道eスポーツ協会では各種のeスポーツイベント開催の相談にも対応して、北海道のeスポーツ発展に貢献します。



当社は北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌、レバンガ北海道をはじめとする北海道のアスリートたちを、応援しています。

▼ 地域の活動を応援

■ 未来s



2021年11月13日朝刊 日産自動車

■ ふるさと応援フェスタinチカホ



巣ごもり需要なども相まって、近年大きな注目を集めている、ふるさと納税に関するイベント「ふるさと応援フェスタinチカホ」を2021年12月に開催いたしました。本イベントは返礼品をその場で見て納税できるのが特徴で、その場で納税いただければ一部返礼品をお持ち帰りいただけるサービスなどのほか、初心者の方にもわかりやすく説明する相談コーナーも設置。約1万4千人の来場と712件に及ぶふるさと納税をいただくイベントとなりました。地域課題の一助となる“ふるさと納税”の取り組みを、イベントをはじめ各方面から支援していきたいと考えています。



<https://sdgs.hokkaido-np.co.jp/mirais/>

SDGsを通して「北海道らしさ」、「学生・子どもたちの未来」をテーマとしたプロジェクトを、道民のみならず一緒に気軽に簡単にできることから実施していきます。



2021年12月9日朝刊

■ 北海道新聞産地直送便



2021年7月10日朝刊

2021年9月2日朝刊

2021年度は、こだわりの地域の産品を道内にご紹介し、代行販売する当企画を6回(延べ19品目)実施いたしました。



2021年9月4日朝刊

■ 北海道ウェルカムパークin羽田空港

東京2020の開催とどさんこプラザ羽田空港店の開設を機に、道産品食材やアイヌ文化等、北海道のブランド力向上を目的に北海道食関連産業局と連携し「北海道ウェルカムパークin羽田空港」を開催しました。コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、当初の予定を変更せざるを得なかったものの、空港内のレストランで道産食材を使用したメニューを展開するなど、これまでにない取り組みで大きな反響をいただきました。



■ 企業版ふるさと納税セミナー



当社では地域支援の取り組みの一つとして「企業版ふるさと納税」の普及・促進にも取り組んでいます。2021年度は2回に及ぶオンラインセミナーを開催。自治体の皆さまへの周知・啓発のほか、企業とのマッチングや地域ならではのストーリー構築など、地方創生に向けた活動を行っています。

▼ イベント展開で応援

北海道新聞社では、これまで年間を通じて多種多様なイベントを行うことで、北海道を盛り上げ、応援してきました。2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止となってしまったイベントもありましたが、開催時の状況に応じて感染対策を行うことで、安心安全なイベントを実施してきました。今年度も、早期の新型コロナウイルス感染症の終息を願いつつ、イベントを通じて北海道を元気にできるよう、取り組んで参ります。

■ オールニューカーフェスタ2021

国産新車ディーラーが一堂に会す年に一度の大展示・商談会で、各社の新型車を乗り比べることができる人気のイベントです。前年同様、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し開催しました。キャラクターショーなどの屋内イベントを中止した代わりに、屋外のキッチンカーコーナーを充実させて開催しました。また車を購入した際に参加できるお楽しみ抽選会を例年より豪華に実施しました。2日間で5,709名が来場し269台の成約がありました。



■ ドレカU-Carフェア

北海道内のディーラーによる中古車展示販売イベントを年に一度開催しています。2020年・21年ともに新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、紙面での中古車特集「ドレカU-Carデイズinあなたのおうち」を中心とした各店舗での分散開催に切り替えました。コロナ禍における外出自粛の状況下でも、ご自宅でお車の購入を検討いただけるよう、新聞サイズの広告数ページに渡って、圧倒的なボリュームで中古車情報をお届けしました。



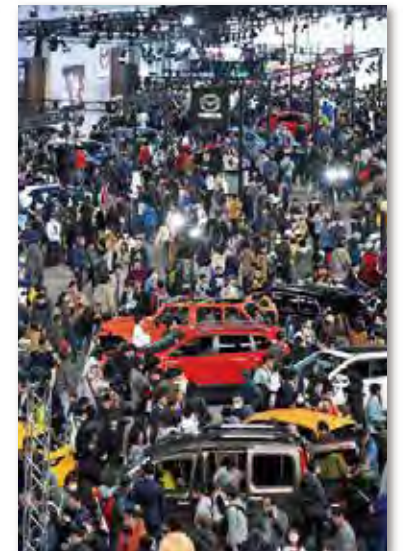
2021年4月16日 朝刊別刷広告特集

■ 道新・UHB花火大会

本格的な夏の到来を告げる「道新・UHB花火大会」は、札幌の夏の風物詩として長年道民の皆さまに親しまれています。豊平川で開催される唯一の花火大会として、多くの企業の皆さまにご協賛いただいております。2019年の第64回開催時には、約4千発の色鮮やかな花火が夜空を彩り、多くの見物客で河畔が賑わいました。2020年、2021年は残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、豊平川に再び大輪の花を咲かせられる日を心待ちにしています。



■ 札幌モーターショー



2020年1月16日朝刊

2022年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、2年に一度、北海道の自動車産業の活性化を目的に札幌ドームで開催する北海道最大級の屋内イベントです。「札幌モーターショー2020」では公式アンバサダーに『雪ミク』を迎え、新聞紙面やSNSで広く来場を呼び掛けました。3日間で90,599人に来場いただいた会場では、国内外の24社34ブランドが出展。最新のコンセプトカーなど165台を展示したほか、ドローン、eスポーツなどの各種体験会、オリジナルスイーツやパンの販売を実施しました。



■ さっぽろ雪まつり

道内はもとより、国内外からも広く観光客が訪れる冬の風物詩「さっぽろ雪まつり」。2022年は、前年に続き新型コロナウイルス感染症の影響で通常開催はされませんでしたが、2020年の第71回は大通会場、つどいむ会場を合わせて約202万1千人が来場しました。北海道新聞社では大通公園5丁目会場で大雪像「世界を目指して駆けるサラブレッド」を制作しプロジェクションマッピングも行いました。そのほかに、自治体PRブース、企業の商品プロモーションや飲食店舗等を実施し多くのお客さまにご来場いただきました。また、ステージではアーティストによる楽曲や、協賛社さまによるクイズ大会等が連日実施され、会場を盛り上げました。

▼ 北海道での就職を応援

北海道で働こう

北海道新聞社は道内の経済団体や行政機関、大学などとともに「北海道で働こう応援会議」を設立しました。紙面やウェブサイト、各種イベントなどを通じて「北海道で働く魅力」を発信するとともに、地元で働きたい若者と道内優良企業を縁結び、北海道の未来を担う皆さんを応援します。



<https://www.hokkaido-np.co.jp/hataraku>



ジョブダス就活

ウェブサイト、SNS、説明会、新聞が連動して採用情報をお届けする道内企業のための就職情報メディアです。企業用マイページでは、採用情報や説明会告知の更新、応募の管理や学生との相互連絡などができます。



■ WEB／就職情報サイト



<https://jobdas.hokkaido-np.co.jp/2023/>

掲載期間 / 1シーズン(2022/3/1~2023/2/28)

掲載情報 / ●企業情報 ●採用情報 ●インタビュー ●説明会情報

機能 / ●情報編集 ●エントリー・説明会予約管理 ●スカウトメッセージ ●メッセージ送受信

■ 合同企業説明会

新聞社が運営する就活サイト「どうしんジョブダス」を使って、情報でライバルと差をつけよう！

オンライン
合同企業説明会では
道内最大級！

内定者の声

- 一方向的に説明会を受けるだけでなくチャットを通じて質問できたのがよかった(商学部 女性)
- 私は道外の大学に通っていたのですが、地元である北海道での就職を考えていても、道外からだと北海道の企業について知る手段が少なかったため、地域に根差しているジョブダスは非常に重宝しました(文学部 男性)
- いままで知らなかった道内企業にも興味がわいた(商学部 女性)

開催実績

2020年 5/27、6/24、7/18、7/22、9/3、9/4、10/27、12/15
2021年 1/15、2/12、3/1、3/16、4/8、5/27、7/27、8/24、9/21、10/8

参加学生数

- のべ参加者 約5,000人 ●学生の平均訪問社数 2.5社
- 企業への訪問人数 1社平均14人

来場学生の内訳 / 文系=約8割、理系=約2割

■ 新聞／就職情報特集



■ 学生へのアプローチ

道内外の大学のキャリアセンターと連携し、学内の就活サイトやメールを通して登録を促します。また、交通広告、テレビ、ラジオ、検索連動型広告、SNSなどで各社の採用情報に誘導します。

■ 学生の保護者へのアプローチ

近年、親の反対で内定を辞退する就活生が増えています。約87万部の地元紙・北海道新聞の媒体力で、企業の認知度および信頼性を向上させます。

体裁 / 2022年3月1日 朝刊全道版

デジタル商品ラインアップ

多彩なデジタルコンテンツを駆使し、あらゆるターゲットへ向けて効果的な情報発信を行っています。

データマーケティングとデジタル情報発信

北海道新聞社は、お客さまのビジネス課題の解決をお手伝いするという使命のもと、データを基にした施策を複数ご用意しています。ニュースサイト「どうしん電子版」、他オウンドメディア、WEB広告、SNS広告、LINE、メール広告などデジタルでの情報発信のほか、マーケティング調査(D-MAP)やクラウドファンディング(findH)など、お客さまの目的やニーズに合わせた展開が可能です。



Doshin Marketing-data Analyzing Package

北海道新聞社の顧客に対してアンケート調査を実施し、収集したデータを分析。ビジネス課題改善のための具体的な施策をご提案します。



ビジネス課題をヒアリングします

課題例

- ・どんな顧客が自社商品をよく買う？
- ・解約しそうな人にどんな予防策を？
- ・どんなことが購入動機になる？
- ・ビジネス状況の改善を図りたい

アンケート実施

北海道新聞社の各会員等のユーザーに、アンケートを実施し、1週間程度でデータを収集します。

データ分析

当社の分析専門チームが、AIや適切な統計手法を選択しデータを分析。課題解決のための実行プランにつなげる分析レポートを作成します。



施策をご提案

分析結果に基づき、ビジネス課題改善のための具体的なアクションプランをご提案します。

どうしん電子版会員は、全道の販売所による購読状況確認で居住を確認しています。住所など個人情報情報の正確性の高さが特徴です。

アンケート対象者

どうしん電子版会員
道新パスポート会員
ぶんぶんクラブ会員など



ご提案内容 マス媒体はもちろん、分析結果に基づき「顧客になる見込みが高い人」に絞った広告発信をすることも可能です。

※D-MAPとは別途料金となります

●どうしん電子版

ニュースをはじめさまざまな情報を掲載している総合ニュースサイト。広告を掲出できます。

→P28へ

●WEB広告・SNS広告

Google、Yahoo!、Facebook、Instagramなどの媒体に広告を掲出します。詳細な効果検証ができます。

→P30へ

●mamataalk

SNSと連動した子育て世帯向けウェブメディア。各種タイアップ広告が可能です。

mamataalk
powered by 北海道新聞

→P32へ

●LINE

ダイジェストスポット
北海道新聞のLINEダイジェストニュースと一緒に配信する記事体広告です。



→P33へ

●find H

北海道に関わるプロジェクトを応援する購入型クラウドファンディングサービスです。

find H
北海道のクラウドファンディング

→P31へ

■D-MAP事例紹介

①西興部村 様

【課題】

関係人口増加による村の活性化を目指す

【集計】

アンケートデータを単純集計・クロス集計することで、村の認知度や認知要因などの現状を正確に把握しました。

【分析】

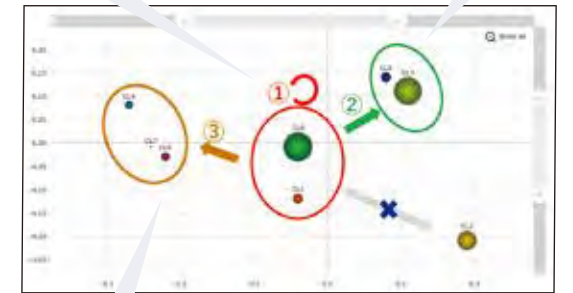
AI解析では、多角的な視点により分析結果を可視化。消費者群のサンプルサイズなども加味し、村への思い入れや購買行動などの「つながり」を強めるべき、または強まりやすいターゲット像を明確にしました。

【施策】

西興部村の認知度を向上させるためのクイズキャンペーンを企画し、その告知をWEB広告・SNS広告で配信。分析結果を、広告配信先の設定や広告文・バナーデザインに反映させ、複数のクリエイティブでアプローチしました。クイズキャンペーンの結果、約9,000人の関係人口名簿を取得しました。

エンゲージメントアップ ※最優先
・SNS広告でどんどんプッシュ
・ふるさと納税プッシュで関係向上

施策展開最優先
・SNS広告と新聞広告の両面から対応
・きれいな景色や映える画像で訴求



施策展開検討
・WEB広告と紙面広告の両面から対応
・特産品や自然、癒しなどを訴求

②北見ハッカ通商 様

【課題】

現行商品の認知向上とニーズの把握

【集計】

アンケートデータを単純集計・クロス集計し、北海道全域での企業認知度・商品認知度を把握。本社がある北見エリア(①企業認知度91.8%・②商品購入経験あり84.9%)と北見以外のエリア(①68.9%・②67.7%)と、数字的に大きな差が認められました。

【分析】

AI解析では、購入頻度・関心度とも高い「理想顧客」の要因を可視化することにより、効果的な訴求のポイントを明確に。また、アンケート回答者の特徴をグループ分け(クラスター分析)し、施策実施の優先度が高いターゲットを明らかにしました。

【施策】

ハッカを知るツアーへの参加意思を問う設問の回答結果(95%が関心あり)に着目し、北見の史跡やハッカ工場見学を巡るモニターツアーなどの販促施策を提案しました。

データ分析

クラスタリング

プロファイリング

施策実施案
(要因分析/クラスター分析結果)

クラスターA



【30~50代の女性】
エンゲージメント
アップ最優先

SNS広告やバナー
広告で日用品・美容
系用品やアルコール
を訴求

クラスターB



【ライトユーザー】
施策展開
最優先

物産展・ツアーなど
のイベントに誘導＝
ファン化する可能性
あり

クラスターC



【40代以上の男性】
施策展開
時期検討

6~9月ごろに虫除け
をPRする新聞広告

クラスターD



【主婦】
長期的施策展開

バナー広告(自社サ
イトへ誘導)と記事
体広告で、アロマテ
ラピーや料理など実
用的な内容を紹介し
て訴求

●道新メール広告

会員に対しメールで情報発信することができます。約16万人(2022年1月時点)から電子メールを介した情報提供を許諾いただいており、「道新メール広告」はその方々に向けて企業・団体さまの情報を配信するサービスです。

メール広告の特徴

信頼性が高い
道新からのメール
(高開封率)

多くの情報量を
盛り込め
訴求力がある

「〇〇様」
名入れ可能

簡易アンケート
可能
(オプション)

ご予算に応じた
配信件数

届けたい人にだけ
セグメント配信
(年代×性別×住所)

小中学生、高校生の
保護者への配信
(学年指定可)

どうしん電子版

ウェブサイト「どうしん電子版」は北海道内外のニュース記事に加えて、スポーツ結果、動画ニュース、電子版オリジナル記事、おでかけ情報、気象・防災情報などを掲載している総合ニュースサイトです。

<https://www.hokkaido-np.co.jp/>



●サイトアクセス数(月間平均、概数)

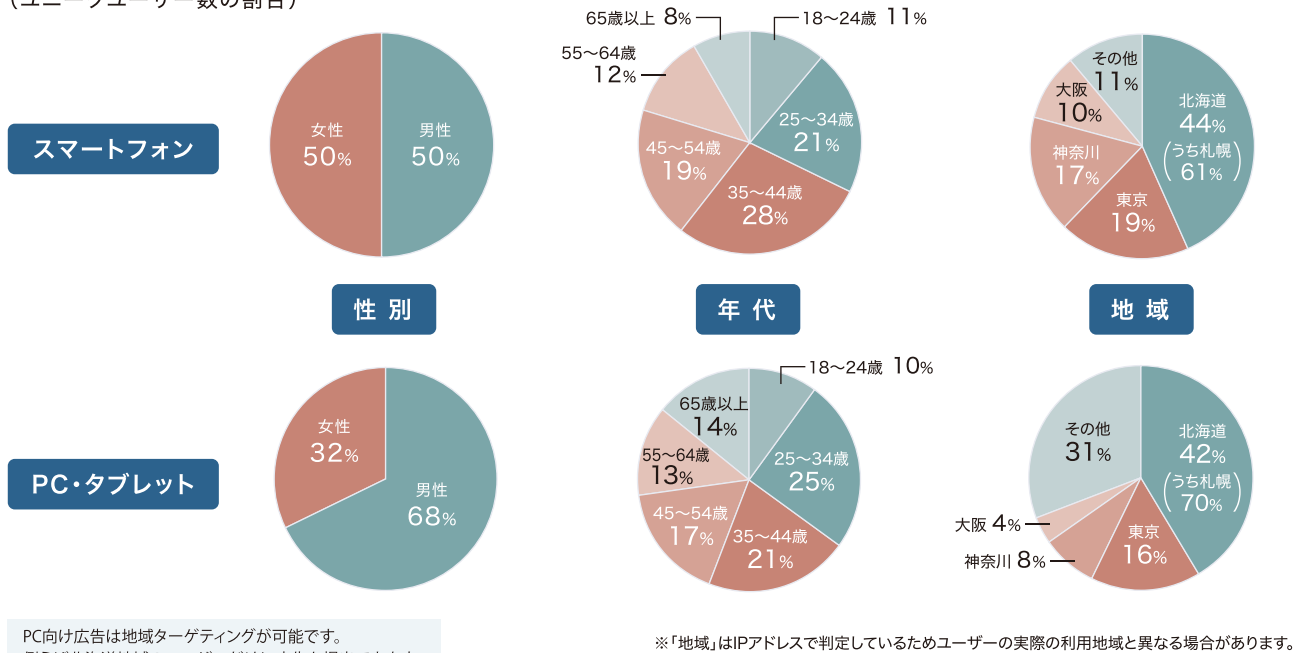
	PV	UU
全体	1090万	192万
スマートフォン	510万	137万
PC・タブレット	580万	55万

※Googleアナリティクスより(2021年1~12月)

どうしん電子版の各種広告の詳細はこちらのページをご覧ください。 <https://www.hokkaido-np.co.jp/ad/>

ユーザー属性

北海道新聞本紙購読層に比べてより若い年齢層がユーザーとなります。スマートフォンは男女同割合、PC・タブレットは男性が7割弱を占めます。(ユニークユーザー数の割合)



PC向け広告は地域ターゲティングが可能です。
例えば北海道地域のユーザーだけに広告を掲出できます。

広告メニュー

※サイトのレイアウトは予告なく変更する場合があります。

スマートフォン広告メニュー

●モバイルトップページ



●モバイルニュースページ

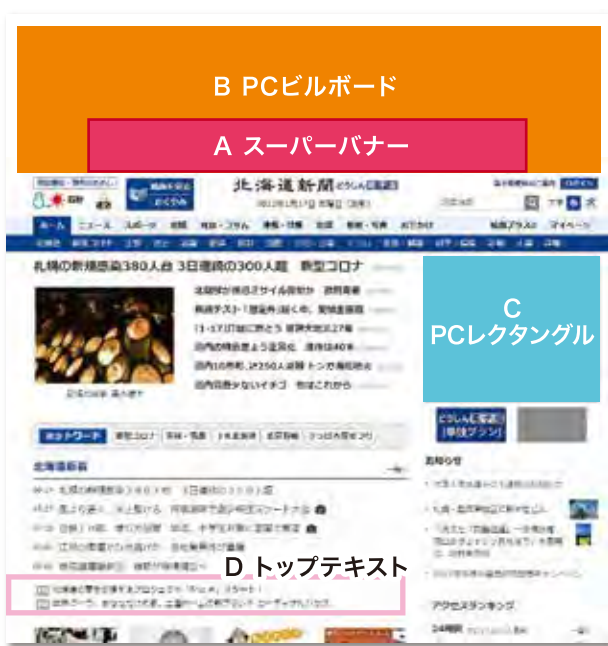


掲出位置	商品種別	掲出面	販売形態	表示
A	モバイルバナー	トップ、ニュースページ	露出保証	画像
B	モバイルビルボード	トップ、ニュースページ	露出保証	画像または動画
C	モバイルレクタングル	ニュースページ(記事第1段落下)	露出保証	画像
	モバイルレクタングル動画	ニュースページ(記事第1段落下)	露出保証	動画+テキスト

※モバイルバナーとモバイルビルボードはどちらか片方のみページ上部に掲出されます。同時には掲出されません。

PC広告メニュー

●PCトップページ



掲出位置	商品種別	掲出面	販売形態	表示
A	スーパーバナー	トップ、ニュースページ	露出保証	画像
B	PCビルボード	トップ、ニュースページ	露出保証	画像または画像+動画
C	PCレクタングル	トップ、ニュースページ	露出保証	画像
	PCレクタングル動画	トップ、ニュースページ	露出保証	動画+テキスト
D	トップテキスト	トップ	1週間期間保証	テキスト

※スーパーバナーとPCビルボードはどちらか片方のみページ上部に掲出されます。同時には掲出されません。

スマートフォン・PC横断メニュー

●スマートフォンのネイティブPR
ページ下部に表示



●PCのネイティブPR
ページ右中央に表示



PR特集

北海道新聞ドメイン内に、貴社のブランド、商品、サービス、イベントなどをPRする記事体の特集ページを制作しユーザーの誘導を図ります。ユーザーがニュース閲覧のために訪問する当サイトは記事体広告との相性が良いと考えられます。



WEB広告・SNS広告



- 新聞ではリーチしにくい層へのプロモーション施策
- 細かなターゲティング設定が可能
- 配信データを都度検証・改善しながらPDCAを回す
- 1案件ごとに専門チームでプランニングからレポートまで丁寧かつ迅速に対応
- 広告効果を最大化させるためのクリエイティブやランディングページ、アナリティクスにも対応

若年層や新聞未購読者など、新聞広告ではリーチしにくい層への広告展開として、各種運用型WEB広告・SNS広告も取り扱っています(上記対応可能な媒体ロゴは2021年12月現在)。



安心のチーム制



丁寧なレポート

1案件ごとに営業担当と運用担当がチームを組んで実施するため、プランニングからレポートまで、丁寧かつ迅速な対応が可能です。
現状や課題・目的等をしっかりヒアリングさせていただいた上で、適切なターゲティングや媒体選択・組み合わせなどをカスタマイズしてご提案させていただきます。
さらに、広告効果を最大化させるため、各種クリエイティブやランディングページのご相談も可能です。ランディングページ、新聞広告、WEB広告、SNS広告などで統一性のある展開ができることで効果的な認知を実現できます。



ディスプレイ広告

検索連動型広告

動画広告

SNS広告

YouTube広告やSNS広告用の動画クリエイティブの制作も承っています。

ランディングページ制作・ECサイト制作

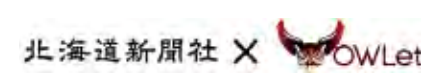
WEB広告・SNS広告の掲載をご注文いただく際に、併せて広告のリンク先ランディングページ(LP)の制作も発注いただけます。
広告クリエイティブだけでは伝えきれない詳しい情報や商品・サービスの魅力を存分にアピール。閲覧者が興味を持ち、消費行動を促すように設計します。
また、サイト内で商品を購入できるECサイトの制作も承ります。

北海道新聞社はBASEのパートナー企業です。



リンク先ページ

ホームページ改善支援



ホームページの改善・制作支援を通じて北海道の中小企業の業績アップに向けたお手伝いをしております。
WEB構築・マーケティングを得意とする株式会社ガーディアン監修のもと、リニューアルの意義や失敗要因の解説、解説をもとにした参加企業の公開診断を行う改善勉強会を定期的に開催。
希望社にはホームページ制作も受注しています。

勉強会実施実績 ※2021年12月時点

実施回数 **28回** (札幌24回、函館・旭川・苫小牧・室蘭各1回)

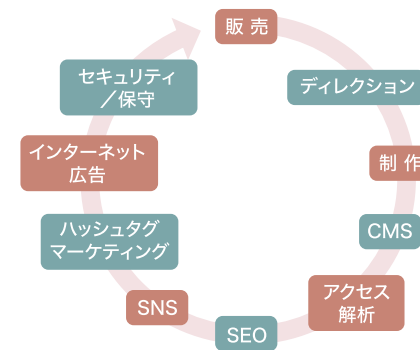
※上記他医療団体および金融機関と協業した特別勉強会も開催

参加企業 **194社**



事業サイトTOPページ

■弊社が考えるホームページ制作成功の仕組み



紙面告知例



勉強会風景

クラウドファンディング支援

find H

北海道のクラウドファンディング。

北海道を元気にしたい。
北海道の隠れた魅力を広めたい。
北海道に新しいことをプラスしたい。
そうした熱意から生まれたプロジェクトと、その夢を応援したい人をつなぎます。

これまでの
プロジェクト実績

目標達成したプロジェクト数 **150件超**
集まった支援金額 **1億1千万円超**

find H(ファインド・エイチ)は、北海道新聞社が運営する購入型クラウドファンディングサービスです。プロジェクトの条件は、北海道にかかわるものであること。認知を広めたりファンを増やしたりして目的を実現するための施策は、広告やSNSだけではありません。熱意とその夢を広げて支援者＝ファンを増やしながら、達成に向けてオーナーと支援者をつなげていくお手伝いをします。

プロジェクトオーナー喜びの声



札幌学院大学フェアトレードサークルは、find Hを通じて多くの皆様からのご支援をいただき、国際フェアトレード認証ラベルのついた砂糖・動物性食材不使用、グルテンフリーのオリジナルスイーツ「さっぽろ ゆめ結晶」を開発しました。

【募集期間】2020年7月15日～8月31日

目標金額 **600,000円** 達成金額 **692,000円**



プロジェクトオーナー及び
支援者募集中!

find-h.jp

ファインド・エイチ

検索



北海道の子育て応援ウェブメディア・SNS

「mamataalk powered by 北海道新聞」

SNSと連動した、北海道の子育て世帯向けウェブメディア上で各種タイアップ広告を展開し、道内の妊娠・子育て層へアプローチすることが可能です。

■ ウェブサイト



<https://mamataalk.hokkaido-np.co.jp/>

※サイトのレイアウトは予告なく変更する場合があります。

主な広告メニュー

- ◎ パブリシティタイアップ(素材提供型)
 - ◎ 記事タイアップ(取材型)
 - ◎ イベント連動タイアップ
- ※その他、オプションメニューあり

■ パブリシティタイアップ事例



2021年12月24日配信
札幌市芸術文化財団

■ パブリシティタイアップ事例



2021年12月27日配信
公文エルアイエル

■ 記事タイアップ事例



2021年8月9日配信
UHB

■ 記事タイアップ事例



2021年7月7日配信
ダイハツ北海道

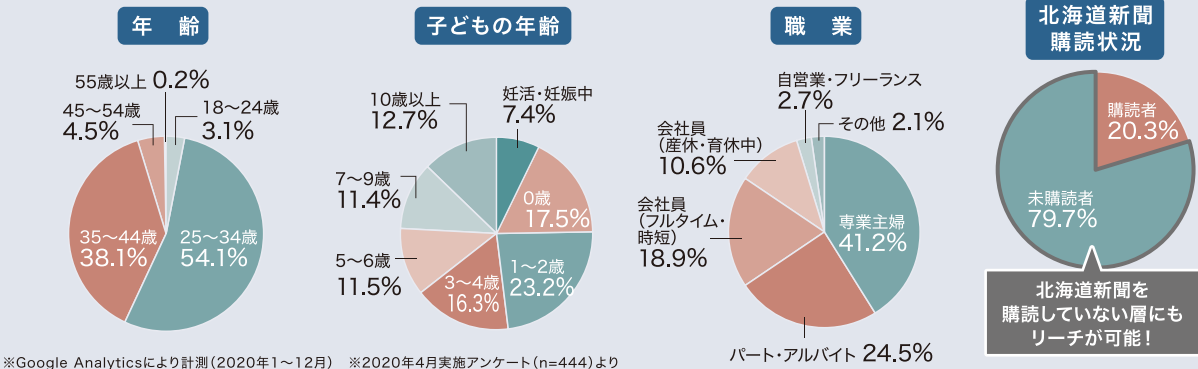
■ SNS



総フォロワー数は1.5万人以上(※2022年2月時点)

ユーザー属性

ボリュームゾーンは、道内在住で未就学児の子どもを持つ20代～40代のワーキングマザー



LINEダイジェストスポット

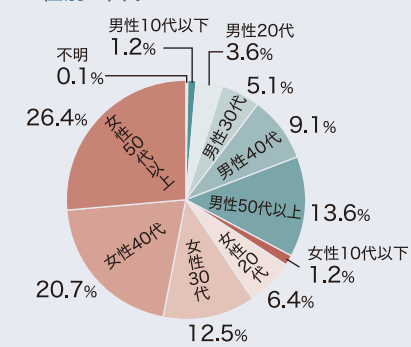
北海道新聞のLINEの「友だち」に週3回定時配信しているダイジェストニュースと一緒に掲出する記事体広告です。

※北海道新聞アカウントの友だち数約91万人(2022年1月現在)

ユーザー属性

- 女性が67%
- 30代以下が3割、40代3割、50代以上4割
- 「50代以上女性」が4分の1占める
- 北海道在住者が70%

性別・年代



■ 定時配信面



● 広告枠① (画像枠)

広告枠①②どちらかの枠から記事体広告に誘導

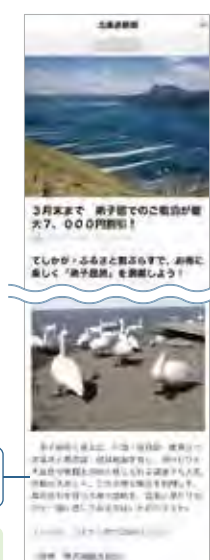
● 広告枠② (テキスト枠)

記事体広告には見出しと記事本文のほか、画像、動画、テキストリンクの設置が可能

検索やQRコードで友だち登録



■ 記事体広告面



2021年3月8日配信
摩周湖観光協会



キャッシュバックアプリ「CASHb」

消費者が対象商品を購入し、レシートと商品バーコードをスマホで撮影・送信すると現金がキャッシュバックされるスマホアプリです。「20～50代の女性」がメインターゲットで、店舗への誘客や対象商品の販売を促進します。毎日のお買い物でアプリを活用し、キャッシュバックを得ているアクティブユーザーは全国で42万人を超え、まだまだ増加中。新商品の認知獲得、販売促進に利用している企業も増えています。

〈事例紹介〉



2021年10月18日朝刊 全道版5段1/2

北海道の誇る「ブランド芋」を使用した「じゃがいも心地 ブランド芋くらべ」シリーズの発売に合わせて、キャッシュビーを活用した販促キャンペーンを実施しました。コロナ禍で巣ごもり需要も高まる中、お得なキャッシュバックも付与することで、期間限定商品のPRをさらに後押ししました。

〈ご利用の流れ〉

① 無料のスマホアプリ『キャッシュビー』をダウンロードする。



② アプリで買い物をした商品を選んで、CMを見たり、アンケートに答えたりする。

③ その商品を買ったら、レシートを撮影して送信。

④ キャッシュバックポイント(CB)が貯まり、1,000CBから現金に換えることができます！



アプリトップページ

47CLUB よんななクラブ

全国の地方新聞社が自ら「買いたい」「贈りたい」「薦めたい」という商品を紹介する、お取り寄せ・贈答サイト。北海道地区は、誰よりも地元をよく知る北海道新聞社が担当しています。北海道新聞ウェブサイト「どうしん電子版」内に「道新よんなな」ページを開設し、北海道の特産品を年中無休で販売しています。また、ネット販売だけではなく、百貨店催事や法人キャンペーン、カタログ販売や海外展開など、さまざまな販路を提供しています。



道新よんなな <https://www.hokkaido-np.co.jp/47club>

北海道新聞の記事が読める電子サービス

行財政情報特化のウェブサイト、470万件超の過去記事データベース、紙面掲載スタイルで閲覧可能なDVDなど、用途によってお選びいただけます。

行財政専門情報サービス「^{よんなな}47行政ジャーナル」

地域に根差した全国の44新聞社と共同通信社が総力を挙げて取材した信頼できる最新情報をお届けする行財政専門情報サービスです。テーマ別、地域別、自治体規模別での情報収集も可能で、行財政に関わる、政治・経済・社会ニュースのほか中央官庁や自治体職員および国会議員の人事情報も充実しています。また、気になる「キーワード」「テーマ」「ジャンル」などをあらかじめ設定することで、条件に合ったニュースを自動収集できる「マイトピ」や、記事を保存できまとめ読みに重宝する「保存BOX」、編集部厳選のニュースをメールでお届けする「ダイジェストメール」など便利機能も充実。担当者として知っておきたい「行財政の今」をもれなく把握することができ、業務効率化の強い味方になります。さらには、情報発信機能も充実しており、投稿した記事は「47行政ジャーナル」「47ニュース」に加え「スマートニュース」にも掲載されるので、シティブロモーションにもご利用いただけます。

詳しくは
<https://47gyosei.jp/service/>



POINT

- 霞が関・各自治体の最新情報
会見や発表資料も速報配信
- 独自コンテンツ
ここでしか読めない情報多数
- 豊富な検索機能
人事データベースや過去記事検索
- 情報“発信”機能も充実
提携WEBも含め、情報発信強化！

全国の新聞社+共同通信社
強力ネットワークで最新情報をお届け！

掲載社数計
45社



北海道新聞データベース「どうしんDB」

1988年（昭和63年）からの北海道新聞の記事約470万件を収録した、データベースサービスです。全道版に掲載された記事は1988年7月から、地方版は1993年9月から収録しており、朝夕刊に掲載された全道各地の地方版記事をキーワードや日付で検索できます。また、紙面掲載スタイルそのままの切り抜きイメージ（PDF）でも閲覧、印刷が可能です。「就職活動の企業研究」「教材作成や調べもの学習」「ビジネスの情報収集」「図書館のレファレンスサービスとして」などご利用いただけます。

POINT

- 過去の記事をキーワードや日付で検索
- 紙面をそのまま、切り抜きイメージ表示
- 地域の情報をいち早く！ 地方版を完全収録

詳しくは
<https://www.hokkaido-np.co.jp/db/>



電子縮刷版 DVD「パソコンで読む北海道新聞」

1887年（明治20年）以降の新聞をパソコンの画面で読むことができます。日付やキーワード検索で紙面を探せます。文字を拡大できるので読みやすく、全体印刷はもちろん部分指定印刷も可能です。

POINT

- 簡単検索！
日付やキーワードで紙面を探せる
- 紙面より文字を大きく
画面上で文字を拡大して読める
- 印刷したいところだけ
印刷範囲を指定できる

詳しくは
<https://www.hokkaido-np.co.jp/pcdeyomu/>



北海道新聞の広告効果測定

北海道新聞の読者モニターを活用し、広告の理解度や印象、率直な感想を聞いたり、マーケティングに役立つ意識調査などを行うことができます。

新聞広告共通調査プラットフォーム

J-MONITOR

J-MONITORは広告のプランニングから効果検証・反響確認などに役立つ各種データを提供する新聞広告共通調査プラットフォームです。北海道新聞社は2013年から参加しています。参加新聞社共通のシステムで管理・調査を行うことで、広告の見られ方などの客観的なデータが整備され、共通の指標としてご利用いただけます。

■ 定型調査

- 「広告の理解度・好感度」「広告の印象」「広告商品・サービスの購入・利用の意向を考えるか」などを調べます。
- 自由回答では200人超の率直な感想・意見が分かります。
- 料金は15万円（税別）です。

■ カスタム調査

- 設問を自由に設定できます。
- 料金は設問数に応じて、45万円（税別）～（質問数、サンプル数によって異なります）。

■ 調査スケジュール



J-MONITOR公式サイト <https://www.j-monitor.net/>

北海道新聞社営業局の広告効果測定システム

DODES ^{ドウデス}

DOshin Dynamic advertising
Evaluation System

広告の接触調査をはじめ、北海道民の意識調査などマーケティングに活用できる設問を自由に設定できます。Jモニター調査に比べて、モニター数が全道で850名と多く、年代も70代までと幅広いです。調査対象地域は北海道全域です。

- 設問数、内容は自由に設定できます。質問票の作成は気軽にご相談ください。
- 料金は32万円（税別）～（質問数、サンプル数によって異なります）。

■ 調査スケジュール



調査設計

調査対象者	北海道新聞を購読している15～69歳の男女個人
調査対象地域	札幌本社版地域（札幌市を含む石狩、後志、胆振、日高、空知（一部地域除く）管内）
抽出方法	応募者をJ-READ（全国新聞総合調査）の当該地域・対象者の性×年齢・職業・家族人数等の属性に従い割付
調査方法	パソコン・スマートフォン等を利用したウェブ調査。新聞紙面に関する設問は原則として紙面を手元に用意して回答する再認法
標本数	1パネルあたり原則約300名。 回収率は70～80%程度を想定
調査日時	新聞掲載翌日0:00～24:00の24時間
調査機関	株式会社ビデオリサーチ

調査設計

調査対象者	北海道新聞を購読している15～79歳の男女個人
調査対象地域	北海道全域
抽出方法	モニター応募者を住民基本台帳の地域別、性×年齢等の属性に従い割付
調査方法	パソコン・スマートフォン等を利用したウェブ調査。新聞紙面に関する設問は原則として紙面を手元に用意して回答する再認法
標本数	1パネルあたり850名。 回収率は70～80%程度を想定
調査日時	新聞掲載当日から5日間
調査機関	株式会社北海道新聞HotMedia

北海道新聞広告版別図

■ 広告版別／発行部数

北海道全域		世帯数	朝刊部数	夕刊部数
全道版		2,795,571世帯	869,349部	278,961部
札幌本社版 道央全域 (空知の一部を除く)	札幌近郊版	1,770,989世帯	511,636部	140,229部
	空知版			
	日胆版			
	室蘭版			
函館版 道南全域(地方面雑報を除く)		226,644世帯	83,141部	51,329部
旭川北見版 道北全域および空知の一部	旭川版	469,139世帯	184,143部	36,628部
	北見版			
釧根帯勝版 道東全域	釧根版	328,799世帯	90,429部	50,775部
	帯勝版			

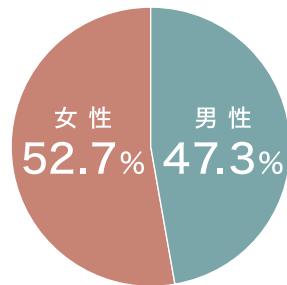
※日本ABC協会報告部数(2021年7月～12月平均)

■ 数字で見る北海道

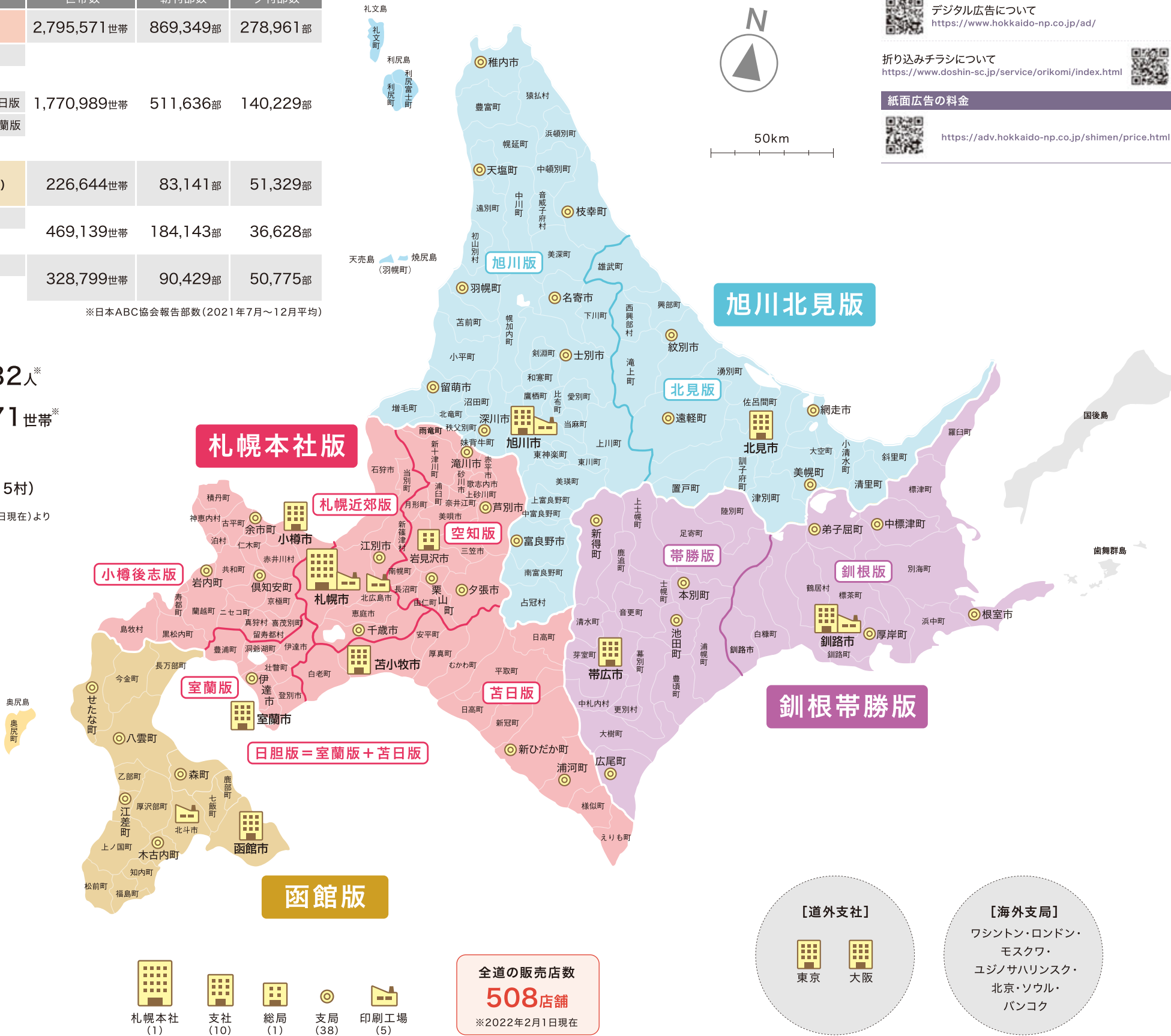
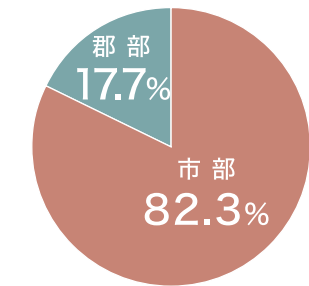
人口	5,228,732人 [※]
世帯数	2,795,571世帯 [※]
市町村数	179市町村 (35市、129町、15村)

※人口・世帯数は住民基本台帳(2021年1月1日現在)より

■ 道民の男女比率



■ 市部と郡部の人口比率



■ 営業局リンク集

広告商品のご案内	
紙面広告について https://adv.hokkaido-np.co.jp/shimen/index.html	
デジタル広告について https://www.hokkaido-np.co.jp/ad/	
折り込みチラシについて https://www.doshin-sc.jp/service/orikomi/index.html	
紙面広告の料金	
	https://adv.hokkaido-np.co.jp/shimen/price.html

広告掲載事例	
https://adv.hokkaido-np.co.jp/etc/addoshin.html	
広告掲載基準	
https://adv.hokkaido-np.co.jp/etc/kijun.html	
入稿ガイド	
https://adv.hokkaido-np.co.jp/etc/guide.html	
北海道マイホームセンター	
https://www.myhomecenter.org/?source=ds	

■ 関連サイトリンク集

道新グループ各社について	
http://kk.hokkaido-np.co.jp/kanren/index.html	
道新グループ・サービス一覧について	
https://www.hokkaido-np.co.jp/doshin-service/	
道新ぶんぶんクラブ	
https://bunbun.hokkaido-np.co.jp/	
北海道スポーツ応援ネットワーク	
https://hokkaido-sports-network.okiniki.com/	
SAPPORO Incubation Hub DRIVE	
https://sih-d.jp/	
日本新聞協会 新聞広告データアーカイブ	
https://www.pressnet.or.jp/adarc/	



札幌本社営業局

〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6
TEL 011-210-5706 FAX 011-210-5727

釧路支社営業部

〒085-8655 釧路市黒金町11丁目5-1
TEL 0154-31-2724 FAX 0154-31-2727

苫小牧支社営業部

〒053-0022 苫小牧市表町1丁目3-8
TEL 0144-33-5363 FAX 0144-32-2034

東京支社営業局

〒105-8435 東京都港区虎ノ門2-2-5
共同通信会館1階
TEL 03-6229-0313 FAX 03-6229-0305

函館支社営業部

〒040-8688 函館市五稜郭町31-3
TEL 0138-32-5124 FAX 0138-32-5129

小樽支社営業部

〒047-0032 小樽市稲穂2丁目8-4
TEL 0134-23-3171 FAX 0134-22-5607

帯広支社営業部

〒080-8655 帯広市西4条南9丁目1-4
TEL 0155-24-2153 FAX 0155-24-0862

大阪支社営業部

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11
駅前第4ビル
TEL 06-6343-1831 FAX 06-6343-1837

旭川支社営業部

〒070-8720 旭川市4条通9丁目 旭川北洋ビル
TEL 0166-21-2540 FAX 0166-21-2541

室蘭支社営業部

〒051-0011 室蘭市中央町3丁目5-1 シルク21室蘭
TEL 0143-22-5163 FAX 0143-22-6622

北見支社営業部

〒090-8655 北見市幸町1丁目2-17
TEL 0157-24-4455 FAX 0157-31-4085

